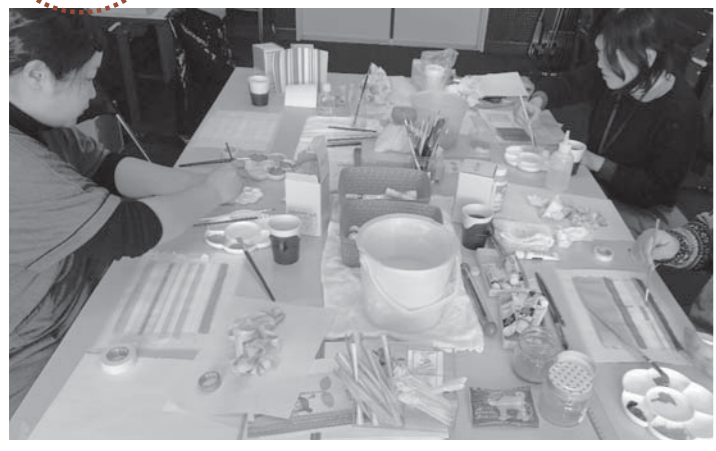


中田 大人の絵画教室が開催



▲タンブラーに使用する幾何学構成絵画を描く受講者

幾何学構成絵画に挑戦

大人の絵画教室が3月14日、中田生涯学習センターで開催されました。

今回は、中田生涯学習センター内にある「サトル・サトウ・アート・ミュージアム」の特色、幾何学構成絵画を広く親しんでもらおうと企画。初めての方を対象とした入門講座として、自分で描いた幾何学構成絵画を使用したオリジナルタンブラーを作りました。

受講者からは、「初めての幾何学構成絵画に触れ、難しいイメージが楽しいものになった。夏に開催される、佐藤達先生（フランス在住）の絵画教室にもぜひ参加したい。」と話していました。

迫 楽天コーチ迎え野球教室



▲子どもたちに基本の大切さを強調する有銘さん（中央）

プロの指導でレベルUP

3月31日、プロ野球出身者を講師に迎えた少年野球教室が開催されました。市スポーツ少年団野球協議会（阿部正一会长）の主催。会場となった光ヶ丘球場（迫町）には市内のスポーツ少年団13チーム、南三陸町1チームから約160人の子どもたちが参加しました。

講師はプロ野球の楽天でプレー、現在は楽天ジュニアコーチを務める山崎隆広さんと有銘兼久さん。指導補助として中田町の加賀野ジュニアハリケーン出身で2012楽天ジュニアの阿部大夢君（現秀光中1年）も参加。子どもたちはプロから打撃や守備の手ほどきを受けました。

交通事故ゼロへ向け、出発

交通安全運動豊里地区合同出発式が4月8日、JAみやぎ登米豊里支店前で行われ、交通安全協会豊里支部や交通安全母の会など、関係者約50人が参加しました。出発式では、交通事故のない安全・安心なまちづくりを宣言、各自それぞれが街頭指導に出発しました。

街頭指導では、「安全運転でお願いします」と交通安全を呼びかけ、啓発チラシや母の会手づくりの折り鶴短冊を信号待ちのドライバーに手渡しました。「着ぐるみ作戦」では、パンダ、サル、トラの3匹が、走行するドライバーに交通安全をアピールしました。

街頭指導「着ぐるみ作戦」



▲ドライバーに手を振り交通安全をアピールする着ぐるみたち

豊里

新たな気持ちでスタート

生涯スポーツの基礎づくりをテーマに活動している、市スポーツ少年団登米支部の結団式が4月4日、登米公民館を会場に開催されました。

登米支部は現在、野球や剣道、バレーボールなどの8団体で結成。当日は、それぞれの種目に登録をした子どもたち約150人が参加しました。

結団式に先立ち行われた日本スポーツ少年団創設50周年記念事業表彰式では、優秀団として5団体、功労者として21人が表彰。結団式では、各スポーツ少年団の代表8人が誓いの言葉を宣誓し、今年度のスタートを切りました。

スポーツ少年団結団式を開催

登米



▲表彰状を受け取る各スポーツ少年団のキャプテンたち

米山 「とっておきの学習会」を開催



▲講師の佐藤さんからユーモアたっぷりのお話をいただきました

笑いの人生・楽しい人生

米山町域の住民を対象とした「とっておきの学習会（米山・中津山・吉田公民館主催）」が3月7日、米山農村環境改善センターで開催されました。

今年は、ヒューマンカウンセラーの佐藤忠男先生の講演。普段の生活をもっと素敵なものにするため「笑いの人生・楽しい人生」と題して、老いや夫婦の話、福を呼ぶ方法などユーモアたっぷりのお話していただきました。日頃のストレス発散に役立つ話もあり、「そうだ、そのとおりだ」と何度もうなずきながら話を聞いている方も。会場内は終始大きな笑い声に包まれていました。

東和 春の交通安全「レッド作戦」



▲ドライバーに花苗やチラシを配布する交通安全母の会の会員

花と笑顔で安全運転を

春の交通安全キャンペーン「レッド作戦」が4月5日、東和総合支所前の国道346号線で実施されました。

レッド作戦とは、ドライバーに和やかな気持ちで運転をしてもらいながら、交通事故をストップ（赤信号）してもらおうという意味を込め、毎年赤色の花苗などを手渡しているものです。

キャンペーンでは、関係者40人が安全運転を呼びかけながら、東和地区安全協会から提供された300個の花苗とチラシなどをドライバーへ手渡しました。花苗を受け取った皆さんは「ありがとう」と笑顔で安全運転を約束していました。